

2016.8 vol.9

みんなの力で浦和美園駅から岩槻駅へ地下鉄をつなごう!

SUBWAY NEWS LETTER

回覧

さいたま市地下鉄7号線延伸事業化推進期成会 第9号

平成28年度 総会・講演会を開催

地下鉄7号線の延伸は「意義のあるプロジェクト」 — 延伸実現に向けたさらなる気運の醸成を —



開会の挨拶をする江田会長



小倉徳彦氏による講演会

総会出席のご来賓の皆様

さいたま市副市長 木下 達則 様
さいたま市議会議員 橋本 大輔 様
衆議院議員 村井 英樹 様
衆議院議員 武正 公一 様
参議院議員 古川 俊治 様
埼玉県議会議員 宮崎 栄治郎 様
埼玉県議会地下鉄7号線延伸沿線地域整備促進議員連盟 田村 琢実 様

祝電 埼玉県知事 上田 清司 様
埼玉県議会地下鉄7号線延伸沿線地域整備促進議員連盟 会長 小島 信昭 様
さいたま市議会 広域的交通ネットワーク推進特別委員会 委員長 青羽 健仁 様

画像で振り返る 平成27年度の主な事業をピックアップ

蓮田市とも連携した
二宮清純氏による特別講演会の開催
「まちづくり報告」



平成28年度総会を開催 — 延伸実現に向け、事業計画を承認 —

○開催日 6月8日(水)
○場所 浦和ロイヤルバインズホテル
○参加者 200名
さいたま市地下鉄7号線延伸事業化推進期成会(以下、期成会)の平成28年度総会並びに講演会を開催いたしました。
平成27年度の諸活動の報告、オールさいたま市による更なる機運醸成を目標とした平成28年度予算・事業計画が承認され、当日は、国会・県議会・市議会の皆様(上表参照)をはじめ、市民、企業、行政など多数の皆様にご参加いただき、盛会裏に終了いたしました。

江田会長 — 交通政策審議会の答申結果を契機とし、 延伸実現に向け活動強化を図る —

開会に先立ち挨拶した江田会長は、本年4月、国土交通省の交通政策審議会において、「地下鉄7号線の延伸は、都心部へのアクセス利便性の向上が期待される重要なプロジェクトである」と位置づけられた答申結果を絶好の契機とし、引き続き延伸実現に期待を寄せる地域の市民・企業が一体となって、関係機関への働きかけや埼玉高速鉄道の利用促進等、より一層の啓発活動の強

化を図っていききたいと述べ、延伸実現に向けさらなる意欲を示しました。

木下副市長 — 延伸実現に向けさらなる事業強化を —

清水さいたま市長の代理としてご臨席いただいた木下副市長は、期成会活動への感謝を述べるとともに、「地下鉄7号線の延伸は、永きにわたる地域の熟慮と期待が込められており、東日本の中枢都市を目指す本市としても重要な事業である」と、今後も集客施設の導入の在り方も含めたまちづくり推進を図りながら、一日も早い延伸を目指し、さらなる延伸事業の強化に努めていきたいとのご挨拶をいただきました。

講演会 (御実践総合研究所 小倉徳彦氏 — 東京五輪開催に向け、 高まる延伸実現への期待 —

総会終了後は、「オリンピック開催が日本経済に与える効果〜地下鉄延伸とまちづくり〜」と題し、御実践総合研究所 代表取締役 小倉 徳彦氏による講演会を開催。小倉氏は、まちづくりの前提条件として「行政・農工商・学者やマスコミの三位一体体制の構築」を挙げるとともに、延伸実現による経済効果や沿線地域の発展について触れ、延伸がもたらす好影響に期待を込めてご講演をいただきました。

平成28年度事業計画

- 1 調査・検討事業
① 沿線大学との連携によるものづくりの検討
- 2 埼玉高速鉄道(SR)利用促進事業
① 乗車会の実施
② にぎわい創出型イベントの実施
- 3 啓発事業
① 延伸実現に向けた講演会、地域啓発イベント等の開催
② 会報誌の発行・ホームページの運営による情報発信
③ イベント等参加によるPR活動
④ その他延伸に資する取り組み
- 4 提言・要望活動の実施

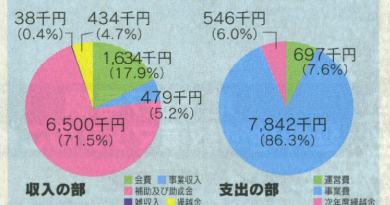
会員数

11,503会員 (平成28年3月31日現在)

地下鉄7号線延伸活動を広くPRするため、「地下7オリジナルパスチ」をはじめとする各種啓発グッズを、総会にご出席いただいた皆様に配布いたしました。

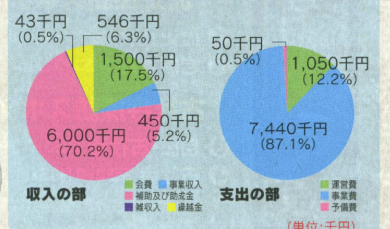
平成27年度 収支決算 (9,086千円)

自:平成27年4月1日 至:平成28年3月31日

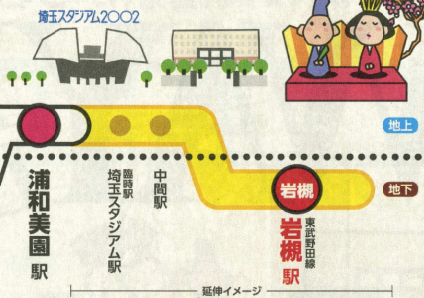


平成28年度 収支予算 (8,540千円)

自:平成28年4月1日 至:平成29年3月31日



目黒～赤羽岩淵～浦和美園(35.9km)からなる東京メトロ南北線と埼玉高速鉄道線(SR)の総称で、東京メトロ南北線、埼玉高速鉄道線(SR)、東急目黒線の3路線が相互直通運転をしています。



『日光御成道ふれあいウォーキング』開催!

TEL:048-790-0123



第6話



鉄道ジャーナリスト
わたなべ しえ
渡部史絵氏

書害に、「首都東京 地下鉄の秘密を探る」(交通新聞社新書)、「鉄道なぜなにブック」(交通新聞社児童書)、「誤渡されたい鉄道車両」・「路面電車の謎と不思議」(東京堂出版)、「鉄道のナゾ謎100」・「鉄道のナゾ謎99」(ネコ・パブリッシング)など、多数。

公式ブログ <http://ameblo.jp/shie-rail>
公式ツイッター <https://twitter.com/shierail>

人や街と鉄道の共存共栄は、これからの首都圏の大きなキーワードの一つになるはずです。そのモデルケースとなる第一号を、私たちさいたま市、埼玉県にある7号線で実現しようではありませんか。

2. 埼玉高速鉄道(SR)の利用

車業批准委昌合委昌名儲

(平成28年7月1日現在)

(平成28年7月1日現在)

浦和美園駅



地域間の連携強化と移動の創出、アクセス強化による埼玉高速鉄道線の利用促進、移動実態の検証などを目的として「快速バス」が運行中。浦和・美園駅で埼玉高速鉄道に乗り換え、そのまま都心へ。お出かけには、便利な「快速バス」と「埼玉高速鉄道」をご利用ください。

午前10時00分～午後3時00分

会場 目白大学岩槻キャンパスオープンエアステージ